

(様式第1号)

みなと SDGs パートナー 登録申請書

令和7年 7月 7日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	株式会社 岸本組
所 在 地	〒847-0881 佐賀県唐津市竹木場 5206-82
代表者役職・氏名	代表取締役社長 岸本 剛
担当者連絡先	電話：0955-79-5555 メール：0955-79-5551
ウェブサイトURL	http://www.kishimotogumi.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は、1911年（明治44年）に創業し、1952年（昭和27年）に株式会社 岸本組を設立した総合建設業者として土木工事、建築工事に携わっており、港湾関係として、佐賀県北部地区を中心に港湾・漁港・海岸・河川等で工事を展開しています。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
□環境 ✓社会 ✓経済	ワークライフバランスを重視し、働きやすい職場環境づくりを目指し、有給休暇の取得率を向上させる。	有給休暇取得率 【現状】62.0% 【目標】70.0%以上
□環境 ✓社会 ✓経済	健康経営の推進	健康経営優良法人の取得 【現状】未取得 【目標】取得
✓環境 ✓社会 □経済	環境美化活動等の地域保全活動への参加を増やす。（海岸・河川の清掃等）	【現状】2件 【目標】4件

（次項へ続く）

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している						5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・ハラスメントを禁止する旨就業規則に明記している。 ・総務部長を相談窓口の責任者としている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	勤怠管理システムにより、労働時間の把握、管理を行い、長時間労働の防止を図っている。								8.5 8.8								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	ISO45001認証を取得し、安全な労働環境の整備を行っている。また、月1回安全衛生委員会を開催し、安全衛生パトロールを実施しているほか、取締役によるパトロールや総務部安全担当のパトロールも随時実施している。		3						8								
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	年1回ストレスチェックを実施しており、高ストレスで希望する者には医師の面談を行うなどメンタルヘルスケアに努めている。		3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	継続雇用制度により、定年後も希望者は引き続き雇用している。			5.1 5.5				8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	部署別での研修や若手社員教育等を実施しているほか、社外講習にも積極的に参加させている。			4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している				5.5				8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	全国健康保険協会佐賀県支部の健康企業宣言において、健康経営、健康づくりを実践し、金の優良企業（優良企業5回以上）の認定を受けている。		3					8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	産業廃棄物の適正な処分を行い、再生利用の推進に取り組んでいる。											11.6	12.4 12.5		14.1		
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	自社での消費電力の削減を図るため、本社及び支店の電灯のLEDへの変更や空調設備を入れ替え省電力化を図った。						7.3					13					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている						7.2 7.3					12.4	13.3					
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	安全データシート(SDS)により、有害化学物質のリスクアセスメント管理を行っている、		3.9		6.3				11.6	12.4							

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17
15 16 17 18 19 20	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している								6.6								15		
	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる								6.4 6.6										
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している														12.6				
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる								7.2						13				
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる														12.2	13	14	15	
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	品質マネジメントシステム(ISO9001)を取得し、運用している。		3.9											12.4				
	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	品質マネジメントシステム(ISO9001)を取得し、運用している。									9								
	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる						6								12	13	14	15	
	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	災害対応の協定を締結しており、災害発生時には協定に基づき、対応し、地域の安全・安心に取り組んでいる。				4					9		11	12		14	15		17
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	毎年、地域の河川や海岸清掃、ふるさと美化活動に参加し、地域社会に貢献できるよう取り組んでいる。				4								11		14	15		17
	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	工事の下請業者の選定において、県内業者を優先的に活用している。								8	9		11	12	13				

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
組織体制	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	自社ホームページにSDGsに関する情報を掲載し、社内及び社外に共有を図っている。								8	9							17
	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	県公安委員会が実施する不当要求防止責任者教育を定期的に受講し、反社会的勢力からの被害防止や排除に取り組んでいる。																16
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	マネジメントシステムにより、組織・職務分掌、権限等を整備しているほか、災害対策の体制表を策定し、災害発生時の体制を整備している。																16
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	工事を行うにあたり、近隣住民や関係者に事前に詳しい説明を行い、工事内容や影響についての理解を深めていただき、良好な関係構築に努めている。															16	17
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	リスクアセスメント評価表により、安全と衛生を確保するリスクマネジメントを行っており、危険予知訓練などを実施し、事故防止対策を行っている。																16
	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	ホームページ上で会社方針として公表している。																16
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	災害発生時の対応について、関係機関との協定を締結しており、災害発生時には応急活動に対応できるよう体制を整えている。									9	11	13.1					16
	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	若手技術者育成のための教育を実施しているほか、資格取得のための費用を補助する資格取得支援制度を実施している。								8	9							17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- ・列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。(空欄で結構です。)
- ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- ・「主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したもので、個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。